

3. センターだより

1. 情報処理センターにおける委員会活動

愛知大学情報処理センターに情報処理センター委員会があり、そのもとに名古屋センター委員会および豊橋センター委員会が置かれ、3校舎（名古屋，豊橋，車道）の管理，運営が行われている。

2003年度前期に開催された、各委員会の議事は次の通りである。

名古屋センター委員会

◇第1回 4月14日

1. 教学副学長への中間答申について
2. 車道再開発室からの申し入れについて
3. その他
報告事項
1. 今年度予算について
2. 大学院へのパソコン増設について
3. オリエンテーションについて
4. 入門ゼミについて
5. 実習室時間割について
6. 新相談員について
7. その他

◇第2回 5月12日

1. 学生用プリンタ印刷枚数制限超過時の取扱いについて
2. 情報処理センター利用規定(案)について
3. 第6期システム今後の取組みについて
4. その他
報告事項
1. 経済学部長からのメールに関する申請について
2. 学外回線の増設について
3. 2002年度教員向け講習会の終了について
4. その他

◇第3回 6月 6日

1. 副学長への最終答申方法について
2. 第6期システムの今後の日程(専門委員会の開催)について
3. センター委員会の役割分担について
4. 「教育学術コンテンツにかかわる補助制度」に関する内規規定について
5. その他
報告事項
1. 私情協「教育の情報化フォーラム」の応

募状況について

2. 車道新校舎における情報関連設備に関する問い合わせについて

◇第4回 6月16日

1. 第6期システムについて
2. センター委員の役割分担について
3. ソフトウェア(キャンパスアグリメント)の購入について
4. その他
報告事項
1. 「教育学術コンテンツにかかわる補助」審査結果について

◇第5回 7月25日

1. 判例CD-ROMの取扱いについて
2. 校舎間WANとインターネット線の増幅について
3. 情報処理センターHPサーバへのCOM原稿掲載について
4. その他
報告事項
1. 副学長への最終答申及び第6期システムの評議会審議状況について
2. 公式Webサーバのアウトソーシングについて
3. 「e窓口くん」の現状利用報告について
4. 車道校舎経営学研究科リフレッシュコース用PCの設置完了について

豊橋センター委員会

◇第1回 4月18日

1. 「愛知大学における情報教育研究の計画的整備」中間報告(案)について
2. 学生用プリンタ印刷枚数制限超過時の取り扱いについて
3. 情報処理センター利用規定(案)について
4. その他

報告事項

1. 2003 年度豊橋情報処理センター予算について
2. 2002 年度教員向け IT 講習会の終了について
3. 2003 年度実習室時間割について
4. 実習室ソフトウェアについて
5. 5 号館教材提示システムの設置について
6. 220 会議室遠隔講義室の設置について
7. 第 6 期システム提案依頼業者について
8. e-learning システム“e 先生の教室(仮称)”の試験運用開始について
9. 視覚障害学生の対応について
10. センター講習会について
11. その他

教材提示装置担当者の常駐報告(4 月より)
学生相談員の採用報告(計 22 名)
情報処理センター事務課の人事異動紹介

◇第 2 回 5 月 29 日

1. 副学長への最終答申検討方法について
2. 第 6 期システムの今後の日程(専門委員会の開催)について
3. センター委員の役割分担について
4. メールニュース、教員向けサイトへの意見聴取について
5. 各種規定の検討について
6. 教育学術コンテンツの募集について

報告事項

1. 私情協 教育の情報化フォーラム応募状況について
2. インターネット回線(パワードコム)について
3. その他

◇第 3 回 7 月 25 日

1. 第 6 期システム仕様書と候補業者について
2. インターネット・校舎間回線の増強について
3. 教員向け IT 講習会について
4. その他
語学教育研究室パソコンのサポートについて

報告事項

1. 第 6 期システム最終答申 副学長・理事会・評議会報告

第 6 期システム専門委員会 (合同)

◇第 1 回 7 月 5 日

1. 最終答申について
2. その他

第 6 期システム専門委員会 (名古屋)

◇第 1 回 7 月 2 日

1. 最終答申について
 - ・ 情報教育(経営学部、法学部)について
 - ・ その他
2. その他

◇第 2 回 7 月 3 日

1. 最終答申について
 - ・ 情報教育(現代中国学部)、語学教育について
 - ・ その他
2. その他

第 6 期システム専門委員会 (豊橋)

◇第 1 回 6 月 19 日

1. 最終答申について
 2. 教員パソコンについて
- #### 報告事項
1. 今後のスケジュールについて

2. 情報処理センター主催行事

講習会

◆名古屋校舎

開講日	講習会名	教室	参加人数
4月7日(月)	電子メール講習会	第2実習室	15人
4月9日(水)	電子メール講習会	第2実習室	10人
4月10日(木)	電子メール講習会	第2実習室	15人
4月14日(月)	電子メール講習会	第2実習室	14人
4月16日(水)	電子メール講習会	第2実習室	14人
4月17日(木)	一般常識としての表計算実習(Excel入門)	第2実習室	15人
	電子メール講習会		14人
4月18日(金)	電子メール講習会	第3実習室	11人
4月21日(月)	電子メール講習会	第2実習室	15人
4月23日(水)	電子メール講習会	第2実習室	19人
4月24日(木)	一般常識としての表計算実習(Excel入門)	第2実習室	中止
	電子メール講習会		15人
4月28日(月)	電子メール講習会	第2実習室	15人
4月30日(水)	電子メール講習会	第2実習室	20人
5月7日(水)	電子メール講習会	第2実習室	15人
5月8日(木)	電子メール講習会	第2実習室	15人
5月12日(月)	電子メール講習会	第2実習室	14人
5月14日(水)	一般常識としての表計算実習(Excel入門)	第2実習室	10人
5月15日(木)	レジュメの書き方(Word入門)	第2実習室	10人
	電子メール講習会		15人
5月19日(月)	一般常識としての表計算実習(Excel入門)	第2実習室	8人
5月21日(水)	電子メール講習会	第2実習室	15人
5月22日(木)	電子メール講習会①	第2実習室	13人
	電子メール講習会②		15人
	電子メール講習会③		15人
5月26日(月)	電子メール講習会	第2実習室	19人
5月28日(水)	電子メール講習会	第2実習室	18人
5月29日(木)	一般常識としての表計算実習(Excel入門)	第2実習室	5人
	電子メール講習会		16人
6月2日(月)	電子メール講習会	第2実習室	15人
6月4日(水)	一般常識としての表計算実習(Excel入門)	第2実習室	10人
6月5日(木)	電子メール講習会	第2実習室	15人
6月9日(月)	レジュメの書き方(Word入門)	第2実習室	7人
6月11日(水)	電子メール講習会	第2実習室	15人
6月12日(木)	一般常識としての表計算実習(Excel入門)	第2実習室	9人
	電子メール講習会		8人
6月16日(月)	一般常識としての表計算実習(Excel入門)	第2実習室	8人
6月18日(水)	電子メール講習会	第2実習室	15人
6月19日(木)	電子メール講習会①	第2実習室	15人
	電子メール講習会②		15人
6月23日(月)	電子メール講習会	第2実習室	15人

開講日	講習会名	教室	参加人数
6月26日(木)	レジュメの書き方(Word入門)	第2実習室	11人
	レポート/卒論の書き方(Word応用)		6人
6月30日(月)	一般常識としての表計算実習(Excel入門)	第2実習室	16人
7月3日(木)	電子メール講習会	第2実習室	15人
7月7日(月)	電子メール講習会	第2実習室	19人
7月9日(水)	一般常識としての表計算実習(Excel入門)	第2実習室	17人
7月10日(木)	電子メール講習会	第2実習室	20人
7月22日(火)	一般常識としての表計算実習(Excel入門)	第2実習室	10人
	電子メール講習会		11人
7月23日(水)	電子メール講習会①	第2実習室	15人
	電子メール講習会②		20人
8月4日(月)	電子メール講習会	第2実習室	4人
8月6日(水)	一般常識としての表計算実習(Excel入門)	第2実習室	2人

◆豊橋校舎

開講日	講習会名	教室	参加人数
4月18日(金)	電子メール入門	423	7人
4月25日(金)	電子メール入門	423	5人
5月2日(金)	PowerPoint入門	423	7人
5月9日(金)	電子メール入門	423	3人
5月16日(金)	電子メール入門	423	中止
5月23日(金)	PowerPoint入門	423	15人
5月30日(金)	電子メール入門	423	3人
6月6日(金)	電子メール入門	423	2人
6月13日(金)	PowerPoint入門	423	8人
6月20日(金)	Excel初級	423	14人
6月27日(金)	電子メール入門	423	5人

3. 情報処理センター委員会構成員

情報処理センター委員会

役職名	所属	身分	氏名	
所長	法学部	教授	坂東 昌子	
副所長	短期大学部	助教授	龍 昌治	
委員	名古屋センター	法学部	助教授	太田 明
		経営学部	助教授	河田 賢二
		現代中国学部	助教授	土橋 喜
	豊橋センター	経済学部	教授	蔣 湧
		文学部	助教授	中尾 浩
		国際コミュニケーション学部	教授	トーマス・M・グロス
		短期大学部	助教授	武藤 明弘

情報処理センター事務課

名古屋情報処理センター	課長	中村 直美
	システムエンジニア	石原 有希子
		小野 秀之
豊橋情報処理センター	係長	水谷 伸司
	システムエンジニア	金子 善一郎
		多賀 友洋

4. 情報処理センター新職員紹介

自己紹介

名古屋情報処理センター
小野秀之

はじめまして、2003年4月よりお世話になっております小野秀之と申します。

この文章を作成している時点で、早いもので10ヶ月が経ちました。4月の半ばに名古屋校舎情報処理センター事務課での勤務を命じられ、当初は前職との業務の大きな違いに戸惑いもしましたが、先生方、先輩方、学生相談員の方々にも助けられつつ少しは慣れてきたかと思えます。

前職では、出版物取次業者において、書籍物流の基幹業務システム構築を担当していました。その中でも主に担当したのは在庫管理システムや在庫品からの商品調達システムであり、倉庫で長年働いてきた方々との折衝には苦労した覚えがあります。ほかにもシステム開発時における苦労話は話せば尽きることはありません。余りいないと思いますが、もし出版物の流通（出版社で本ができてから書店に届くまで）に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、お気軽に声をかけてください。出版業界の現状・展望から、賢い本の買い方まで、いろいろとお話できるかと思えます。

前職では汎用機でのシステム開発という、どちらかといえば旧式な情報処理関連業務を行ってきました。しかし、現在の業務はそれとは正反対で、教育機関だけあって最新の情報技術に関する知識が求められます。その意味では、常にアンテナを広く張って情報収集に努めなければならず、日々勉強が必要と気持ちを引き締めていなければなりません。実際は結構楽しく業務に当たっています。新しいことを学んだり試したりするのは、大変ですが楽しいものです。まだまだ至らない点が多く周りに迷惑をかけてばかりではありますが、楽しむ気持ちを忘れないまま、経験を積んで成長していけたら、と思っています。

情報処理センター（来年度より情報メディアセンターに替わります）をより便利にするため、また愛知大学の情報教育・情報活用教育をより向上させるた

め、多少ではありますが力添えできれば、と思っています。今後とも、よろしくお願いいたします。

5. 編集後記

4月から実習室のパソコンが新しくなります。この号が読者の手元に届くころは、教室で新しいパソコンを使った授業が始まっていることでしょう。

新しい実習室のパソコン環境を十分に活用して、これまでの授業ではできなかったことをいろいろ取り上げたいものです。学生のファイル使用の上限が、これまでの5メガバイトから100メガバイトへと、一挙に改善されます。動画や音声を使ったWebページの作成や、ビデオの編集などもできそうです。

毎度のこととはいえ、パソコンとソフトウェアが日進月歩で発展しているため、数年経過すると入れ替えせざるを得ないのが実情ですが、資源節約や環境問題のことも考えると、複雑な思いを抱きます。

学内組織の変更に伴い、情報処理センターも改組となりました。「情報メディアセンター」という名称に変更になります。そのため本紀要のタイトルも次号からは変更する必要があります。本紀要も25号目となり、タイトル変更には区切りがよいので好都合かもしれません。

本紀要には、愛知大学における情報処理教育に関連した内容を幅広く記載し、世界に向けて発信し、益々充実させていきたいと思っております。皆様の投稿をよろしく願いいたします。

(K. D)

愛知大学情報処理センター紀要COM 原稿募集要項

情報処理センター紀要「COM」は、年2回発行され、下記の要領で原稿を募集しています。詳細につきましては情報処理センターまでお問い合わせください。

1. 著者の資格

- (1) 本学教職員および本学教職員との共著者
- (2) 本学非常勤教員
- (3) 本学学生（教員の推薦があるものに限る）
- (4) 編集委員会が認めたもの

2. 投稿原稿の内容

投稿原稿は未発表のもので、下記に関係する内容とする。

- (1) 情報教育に関する理論と実践
- (2) 情報科学や情報工学に関する理論とその応用
- (3) 情報システムに関する調査、分析、理論
- (4) コンピュータを活用した研究、教育、および業務等の実践報告
- (5) 本学のコンピュータ利用に関して必要と思われる情報処理センターの報告
- (6) その他（編集委員会が認めたもの）

3. 投稿原稿の種類

投稿された論文は編集委員会によって、下記のように区分して掲載する。

- (1) 論文
- (2) 研究ノート
- (3) 解説
- (4) COM コーナー
- (5) その他（編集委員会が認めたもの）

※なお解説については、新たな研究動向や新技術の解説とその意義や影響などとする

4. 投稿原稿の体裁

- (1) 和文・英文を問わないが和文が望ましい。
- (2) 原稿用紙は B5 サイズとし、1 ページに 45 字×35 行程度（1575 字程度）で印字し、文字サイズは 10 ポイントとする。
- (3) 原稿の冒頭にはタイトル（サブタイトルも含む）、所属、著者名を表記する。
- (4) 裏表紙（目次用）として、タイトル、著者名の英文を添えること。
- (5) 完成された投稿原稿のみを受理する。
- (6) 複製印刷が可能ないように原稿を仕上げる。こと。（手書きの原稿は認めない）
- (7) 美しく仕上げるために、フロッピーを添えるのが望ましい。
- (8) 提出するフロッピーには、ファイルを作成したソフト名および投稿原稿のファイル名を明記すること。使用ソフトは Microsoft Wordまたは PDF 形式が望ましい。
（使用ソフトによっては、図表の部分が複製印刷となる場合もある）

- (9) フロッピーによるファイルが提出できない場合は、ハードコピーのみとし、複製印刷とする。
- (10) 著者は連絡先（ゲラ等の送付先）の住所、電話番号等を明記すること。

5. 校正

- (1) 校正は著者校正を2回とする
(フロッピーのまま校正を行わない場合は、その旨事前に連絡する)
- (2) 校正段階での内容の変更は、総ページ数に変更しない範囲で行なうこと。
- (3) 別刷りは論文ごとに各30部までは無料とする。
- (4) 著者には紀要を2部進呈する。ただし希望があれば10部を限度として進呈する。

6. 著作権

- (1) 提出された論文の著作権は、原則として愛知大学情報処理センターに属し、無断で複製あるいは転載することを禁じる。
- (2) 論文作成に際して用いたコンピュータソフトや映像ソフト等の著作権に関する問題は、著者の責任において処理済みであること。他人の著作権の侵害、名誉毀損、その他の問題を生じないように十分に配慮すること。
- (3) 万一、執筆内容が第三者の著作権を侵害するなどの指摘がなされ、第三者に損害を与えた場合、著者がその責を負う。
- (4) 著作人格権は著者に属する。

以上

申し込み・問い合わせ： 愛知大学情報処理センター

TEL : 0561-36-1117(内線 2531)

FAX : 0561-36-2781

愛知大学情報処理センター紀要「COM」

Vol. 14 No.2 第25号

2004年3月22日 印刷

2004年3月31日 発行

編集 愛知大学情報処理センター

「COM」編集委員会

発行 愛知大学情報処理センター

愛知県西加茂郡三好町黒笹370

〒470-0296 TEL 〈0561〉 36-1117 (直通)

FAX 〈0561〉 36-2781

(分室) 豊橋市町畑町1-1

〒441-8522 TEL 〈0532〉 47-4124 (直通)

FAX 〈0532〉 47-4125

印刷 株式会社 荒川印刷

情報処理センター教育用パソコン 機種および設置台数

○名古屋校舎			(台)
設置場所		機種	台数
情報処理センター	第1実習室	HITACHI FLORA 330	60
	第2実習室	HITACHI FLORA 310	45
	第3実習室	HITACHI FLORA 330	20
	オープンフロア	HITACHI FLORA 330	18
中央教室棟	マルチメディア教室	HITACHI FLORA 310	60
東教室棟	E201教室	HITACHI FLORA 330	60
	E202教室	HITACHI FLORA 330	40
大学院			7
研究所			13
名古屋 計			323

○車道校舎			
設置場所		機種	台数
1号館	実習室	HITACHI FLORA 330	48
研究所			2
車道 計			50

○豊橋校舎			
設置場所		機種	台数
情報処理センター (4号館)	420教室	HITACHI FLORA 310他	80
	421教室	HITACHI FLORA 330	52
	423教室	HITACHI FLORA 330	58
	424教室	HITACHI FLORA 270	50
	413教室	HITACHI FLORA 330	25
5号館(国際ｺﾐ)	523教室	HITACHI FLORA 350	50
大学院			12
研究所			9
豊橋 計			336

総合計 台数	709
--------	-----

マルチメディアコーナー・メディアコーナー

○名古屋校舎			(台)
設置場所		機種	台数
図書館棟2F	マルチメディアコーナー	EPSON TYPE-SZ他	70
計			70

○豊橋校舎			
設置場所		機種	台数
図書館棟 1F	メディアコーナー	Windows機	30
計			30